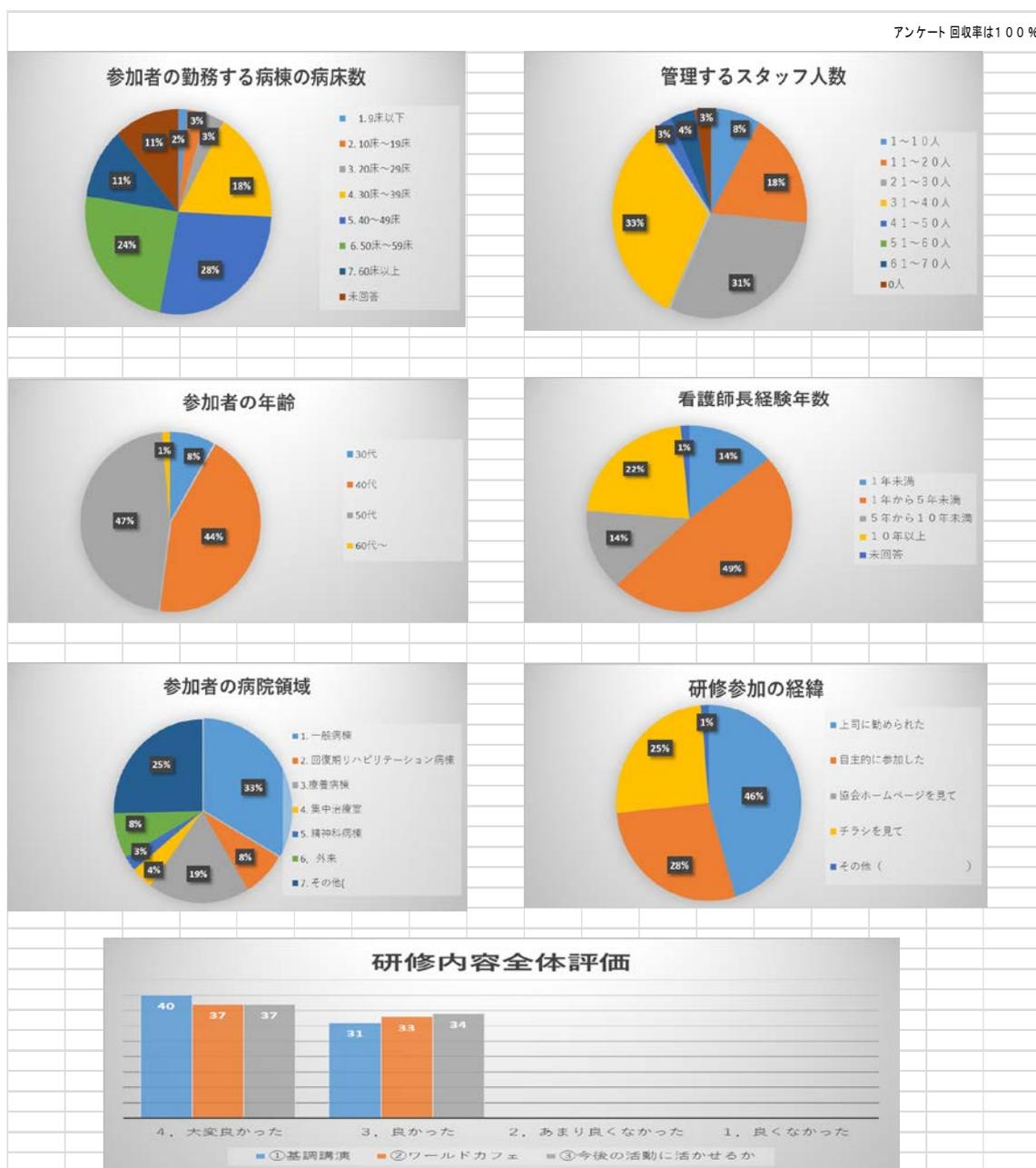


12月19日静岡県看護協会看護師職能委員会Iでは、「元気になろう看護師長」をテーマに師長交流会を実施しました。当日は74名の参加がありました。社会人類学者の市瀬博基先生をお招きし「ポジティブマネジメントの第一歩」と題して基調講演をいただきその後、ワールドカフェ方式を用いて師長同士の意見交換会を行いました。基調講演では、日々の実践を振り返り、スタッフの強みをいかす管理の方法を楽しく学ぶことができました。意見交換会では、管理者としての立場を共感しながら様々な意見交換ができました。参加者の皆様からご協力いただいたアンケート結果を公表いたしますのでご覧ください。

### 看護師長交流会アンケート結果



### 基調講演の感想

- わかりやすくてとても楽しい講演だった。
- 実際の映像など具体的な場面を取り上げての講演で分かりやすかった。
- マネジメントするための手法を学ぶことができた。
- 師長は環境を整えていく役割があることを再認識した。
- 日頃行っていることに意味、根拠をもたせてもらったと感じた。
- ポジティブマネジメントの考え方が整理された。
- いつも弱いところ、問題のあるところばかり見ているので強みを生かしていく方法を学んだ。
- 動画の中で、リーダーの関りによって、職場での望ましくない学びと効果的な話し合いの2つについて実感することができた。
- とても楽しく聞かせていただく中でも、自分の振り返りができた。
- AI をカンファレンスの場に使うなど、今後の看護管理に活かしたい。

### ワールドカフェの感想

- 立場上の共感と共有ができた。
- 様々な意見が聞けた。
- 多くの人とのかかわりがもてた。
- ストレス発散ができた。
- 楽しかった。
- 視点が広がった。参考になった。
- 自分なりの結論に近づけた。
- ぶれずに信念をもち実践していくこと。



### 今後の活動に活かしますか

- 他病院・他施設の良いところ取り入れることができる。
- 新人を部署で育てる環境づくり。
- メンバーとの対話を大切に、みんなと一緒に取り組むチーム作り。
- 今日の学びをとりあえず実践していきたい。
- ワールドカフェを今後取り入れた活動をしたい。

